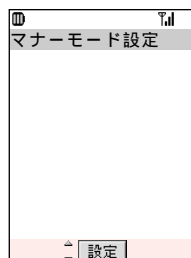
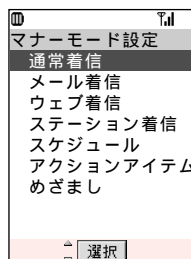
マナーモードの設定を変更する（マナーモード設定）

マナーモード中の音やバイブレータ、簡易留守録の設定を、使い勝手に合わせて変更できます。音やバイブレータの設定は、着信の種類やアラーム機能の種類ごとに行えます。
お買い上げ時は、次のように設定されています。
- 着信音量（すべての着信）：「サイレント」
- アラーム音量（すべてのアラーム機能）：「サイレント」
- バイブレータ（すべての着信、すべてのアラーム機能）：「ON」
- 簡易留守録（通常着信）：「ON」

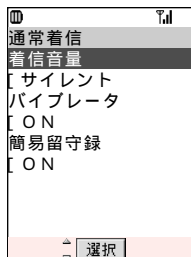
1 「マナーモード設定」を呼び出す

① ◯（Menu）を押す
② ◯で（各種設定）を選択し、◯（選択）を押す
③ ◯で（音／バイブ／ランプ）を選択し、◯（選択）を押す
④ ◯で「マナーモード設定」を選択し、◯（選択）を押す

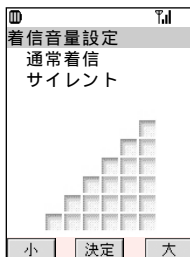
2 ◯（設定）を押す

3

◯（選択）を押す

- 着信やアラームの音量を設定する（☞P8-14）
- バイブレータのON/OFFを設定する（☞P8-14）
- 簡易留守録のON/OFFを設定する（☞P8-15）

ボーダフォンライブ！のON／OFF設定（☞『Vodafone live!編』）でメール、ウェブ、ステーションの設定をOFFにしているときに、これらの着信のマナーモードを設定することはできません。

例：「通常着信」を選択した場合

着信やアラームの音量を設定する

4 で「着信音量」または「アラーム音量」を選択し、(選択) を押す

例：「通常着信」で「着信音量」を選択した場合

5 (小) または (大) で音量を調節し、(決定) を押す

設定の完了をお知らせします。

音量を調節するとき、マナーモードが設定されている場合は設定開始時の音量で鳴ります。

バイブレータの ON ／ OFF を設定する

例：「OFF」に設定する場合

4 で「バイブレータ」を選択し、(選択) を押す

5 で「OFF」を選択し、(決定) を押す

設定の完了をお知らせします。

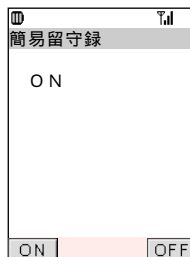
- バイブレータを「ON」／「SMAF 連動」にするときは「ON」／「SMAF 連動」を選択し、(決定) を押します。
- 「SMAF連動」を設定すると、バイブレータが設定されているSMAFファイルを着信音パターンに設定した場合に、メロディに合わせてバイブレータが振動します。それ以外の着信音パターンの場合には固定パターンで振動します。

- バイブレータを「ON」または「SMAF連動」に設定していると、着信時などの振動でV601Nが火気（ストーブなど）に近づいたり、机から落ちる場合がありますのでご注意ください。
- 充電中は、バイブレータは振動しません。ただし、バイブレータを「ON」または「SMAF連動」に設定していると、Java™の動作中にバイブレータが振動する場合があります。Java™の動作中のバイブレータを振動させないためには、「Java™アプリ動作中のバイブレータの動作方法を設定する」（☞『Vodafone live!編』）の操作を行ってください。

簡易留守録のON／OFFを設定する

例：「OFF」に設定する場合

4

で「簡易留守録」を選択し、（選択）を押す

5 （OFF）を押す

設定の完了をお知らせします。

「ON」に設定するときは（ON）を押します。

着信から簡易留守録への移行時間は簡易留守録設定での設定に従います。「着信から簡易留守録応答を開始するまでの時間を設定する」（☞P13-3）

マナーモード中の効果音や警告音は

各種の効果音や警告音はマナーモードの設定内容に関係なく、次のように動作します。

<table>
<tr><th rowspan="2">音の種類</th><th colspan="2">マナーモード設定時のバイブレータ設定</th></tr>
<tr><th>ON／SMAF連動</th><th>OFF</th></tr>
<tr><td>ウェイクアップ音</td><td rowspan="2">音：鳴らない
バイブレータ：振動する</td><td rowspan="5">音：鳴らない
バイブレータ：振動しない</td></tr>
<tr><td>シャットダウン音</td></tr>
<tr><td>電池アラーム</td><td rowspan="3">音：鳴らない
バイブレータ：振動しない</td></tr>
<tr><td>警告音</td></tr>
<tr><td>ボタン確認音</td></tr>
</table>

マナーモード中でも、応答保留音、モバイルカメラのシャッター音およびセルフタイマー音は、一定の音量で鳴ります。